

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人
こどもプロジェクト

1. 事業の成果

平成23年3月11日の東日本大震災から8年目となった本年は、震災以来継続支援している福島から東京へ避難している母子のための学習支援や料理教室、健康相談サロンをおこなった。平成29年12月に阿佐谷にオープンした避難親子の居場所「リベルタ」は、週6日オープンし、親子向けイベントを随時行い、福島県内、県外の子どもたちを長期的に支援するための長野県上田市に設営を目指す滞在施設と食のプログラムを提供する活動を広めることができた。福島県内の子どもたちの自然体験とリフレッシュプログラムは復興庁助成で夏1回、冬1回、春2泊3日で開催でき、約100名の福島母子を招待した。また、食育を中心とした避難ママの「リベルタ」は、復興庁心の復興事業の助成で行い、平成30年度は「東日本大震災の被災親子を支援する居場所」「支援者が集まる拠点」として、地域の親子の居場所づくりを兼ねて新たなスタートをきった。その中で食育教室を今全国で増加している「子ども食堂」というネーミングで行ったところ大変な反響があり、支援者を集めるのにとっても有効であるとわかった。自然体験プログラムを政策にするうえで、防災の観点でも地域のネットワークの拠点とすることを提案していきたい。

2. 事業の実施に関する事

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報通信ネットワーク構築事業	こどもプロジェクトHP,メールマガジン	平成30年4月から平成31年3月まで	東京都内	2名	子育て支援者、当事者10,000名	20
子どもの居場所作り・奉仕体験事業	避難児童学習支援、レクリエーション、ふくしまっ子自然体験リフレッシュ、避難母子の交流カフェ	平成30年4月から平成31年3月まで	東京都内 杉並区阿佐谷 長野県上田市	50名	当事者約2,750人、地域住民700名、	25,000
次世代育成支援対策推進事業	福島からの母子の食育	平成30年4月から平成31年3月まで	東京都・上田市内	5名	当事者約300人	1000
ホームページなどの運営	こどもプロジェクトHPにて子育て支援情報を提供	平成30年4月から平成31年3月まで	インターネット上	2名	利用者・一般5,000名	150

(2) 営利活動に係る事業

なし